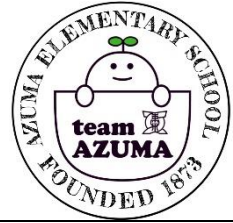


あずま小学校だより

学校通信 第5号 令和元年7月19日
学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



挑戦と成長の1学期

今日で1学期が終了します。授業日は68日ありました。保護者の皆様には、学校行事やボランティア活動等大変お世話になりました。子どもたちはたくさん新しいことに挑戦し、様々な力を身に付け、大きく成長しました。勉強や運動、当番や委員会の仕事に、子どもたちは一生懸命、誠実に取り組んでくれました。友達と時には衝突しながらも、助け合い、関係を築いてきました。子どもたちの明るい笑顔と成長がうれしいですね。

子どもたちの学校での様子を「あゆみ」でお伝えします。頑張ったところと一緒に喜び、たくさん褒めてください。交通事故、水の事故、熱中症、不審者などに気をつけて、楽しく有意義な夏休みをお過ごしください。



「止まる 見る たしかめる」

交通安全ポスター表彰

R元. 7. 19

6年 ○○ ○○

3年 ○○ ○○

2年 ○○ ○○



6年 ○○ ○○さんの作品

授業参観のときにいただいた「保護者の声」に回答いたします

授業参観・学級懇談会にたくさんの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございます。その時に設置した「保護者の声」のボックスにいただいたご意見にお答えいたします。

- 「水泳に関してラッシュガード着用を認めていただきたい。」というご意見について
◆ラッシュガードについては、保護者からの申し出があれば着用を認めたいと思います。プールカードの備考欄等にその旨を記入して、お知らせください。なお、安全のためフードのついていないラッシュガードを着用させるようお願いいたします。
- 「通学路の安全の為に、今取り入れている事以外に何か対策をしてほしい。(いかのおすしも大事だが、目に見えて少しでも抑止力になるような対策)」というご意見について
◆通学路の安全に関しましては、登校時は、交通指導員の皆様、旗振り当番の保護者の皆様に変にお世話になっております。下校時においては、老人クラブ連合会の皆様をはじめとした地域の方々や保護者の皆様の見守りに大変お世話になっております。また、6月以降、登下校時の伊勢崎警察署の警察官の学校周辺のパトロールが強化されています。本校職員においては、昨年度に引き続き、定期的な登校指導や下校指導、通学路点検等を行うとともに、今年度6月から毎朝の学校周辺のパトロールを行い児童の安全確保を図っております。

○「運動会が9月だと真夏の暑い中、子どもが練習するのは熱中症もあり、暑くて大変だと思うので運動会の日程を変更した方が良いと思う。(来年度)」というご意見について

◆運動会の日程については今年度、昨年度に比べ一週間遅らせました。そして、昨年度に引き続き、競技種目や競技内容を精選し、練習時間の削減、練習時間帯の配慮等を行うとともに、練習時は小まめな休憩と水分補給、帽子の着用、昨年度の卒業記念品のミストファンの使用等の対策を講じ、熱中症の予防に努めます。

○「給食の献立で世界の料理を取り入れてもらえるのも良いが、日本食の文化(和食)に触れる機会をもっと多く取り入れてほしい。パンが多く、あまりお腹にたまらないので白飯を増やしてほしい。」というご意見について

◆ご意見について検討していただくよう調理場に伝えておきます。

○「通常と帰宅時間の異なる日をもっと早く知りたい。その週の月曜に知らされるのでは、予定の調整に困ることがある。」というご意見について

◆帰宅時刻が異なる日については、月末に出される学年通信でお知らせするとともに、金曜日に出される学級通信の週の予定に記載しております。確実に伝わるよう、もう一度確認したいと思います。

○「他校に、気持ちが悪く、それに吐くことができるよう、段ボールと黒いゴミ袋で出来た「もしもボックス」という箱が各クラスに設置されていました。検討していただけたらうれしいです。」というご意見について

◆本校では、以前より各教室に嘔吐用の黒い袋を備えてありましたが、その袋を教室のわかりやすい場所にかけて、即座に対応できるよう児童に周知したいと思います。

○「今、テレビのニュースで大阪の小学生の女の子が男子児童からいじめを受けているのを学校のアンケートで“SOS”を発しているのも関わらず1年以上も放置してその女の子は骨折したり視覚障害やPTSDのような心的障害を起こしてしまったりしている様ですが、あずま小学校に子供を預けても大丈夫なんでしょうか？必ず学校側からご返答をお願いします。」というご意見について

◆本校では、「あずま小学校いじめ防止基本方針」を策定し、「いじめはどの子どもにも起こり得る、どの子どもも被害者にも加害者にもなり得る」という認識のもと、子どもの尊厳が守られ、子どもをいじめに向かわせないための未然防止に全教職員が取り組んでおります。そして、いじめが生じた場合には、全校態勢で、いじめられている子どもの立場に立ち、守り通すとともに、いじめの子どもに対しては、毅然とした対応と粘り強い指導を徹底します。具体的には、自己有用感や共感的人間関係を育む授業や互いのよさを認め合える温かい学級・学校の雰囲気作り等による「いじめの未然防止」、休み時間や放課後等も含めた日常的な児童観察やなかよしアンケート等による「いじめの早期発見」、いじめ対策委員会の設置等の全校態勢による「いじめの早期解消」に取り組んでおります。

貴重なご意見ありがとうございました。学校のどんなことでも「これはどうなのか」というお気づきのことがありましたお知らせください。今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

